

第Ⅲ章 様々な人権問題におけるアクティビティ

社会が変化するに伴い、人権問題も多様化します。この章では、今日的な人権問題について取り上げたアクティビティを紹介します。

フィルムフォーラム ～拉致問題啓発アニメ『めぐみ』を活用して～
時間：90分 対象：中学生～ 人数：4人～

ねらい 拉致問題啓発アニメ『めぐみ』の視聴をとおして、拉致という行為が重大な人権問題であることを知り、人権が尊重される社会づくりに向けて自分の問題として考えようとする意識を高める。

展開

- 1 4人グループをつくります。
- 2 各自「思い出カード」にこれまでの生活の中で特に印象に残っていることを記入します。
- 3 グループ内でカードに書いたことを発表し合い、そこから感じたことを話し合います。
- 4 拉致問題啓発アニメ『めぐみ』を視聴します。
- 5 各自カードをもう一度見直し、グループ内で感じたことを話し合います。
- 6 「北朝鮮当局による拉致問題等について」(P25)を読みます。
- 7 全体でグループごとに出た意見についてふりかえりをします。

準備物：「思い出カード」、DVD「めぐみ」
「拉致問題について」

アドバイス

カードの記入は「いつ・どこで・誰と」など、具体的な記入になるように助言しましょう。

*視聴のポイント
「北朝鮮の一般市民を憎んだり、うらんだりしているわけではありません。ただ親として…」というお母さんの言葉をおさえ、拉致という行為について考えを深められるよう助言しましょう。

拉致問題を自分の問題として考えていくことの大切さを伝えましょう。

ふりかえりの言葉

- 今日の学びの中で知ったことや気付いたことは何ですか。
- これからの生活の中で拉致問題をどのように考えていきますか。

展開時の留意点

- 拉致という行為は重大な人権侵害であるという認識をもち、拉致問題を他人事ではなく自己の課題として受け止め学習することにより、人権の意義や重要性について理解を深めます。
- 拉致という行為を人権学習で深めるためにも、DVDの中での横田早紀江さんの「北朝鮮の一般市民を憎んだり、うらんだりしていいわけではありません…」という言葉に着目して進めるとよいでしょう。

資料

< 思い出カード >

今までの生活の中で1番心に残っていることを記入しましょう。

- 楽しかったこと
- 悲しかったり泣いてしまったりしたこと（どう乗り越えましたか?）
- 努力したこと
- ✿ 現在、とても楽しみにしていること ✿



拉致問題啓発アニメ「めぐみ」



- 1977（昭和52）年に中学生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いた25分の作品です。
- 2008年に日本国政府拉致問題対策本部が企画・制作しました。（文部科学省選定作品）
- 拉致問題対策本部のウェブサイトにて無料配信されています。この問題を広く知ってもらうため、コピー・転載が自由にできます。配信言語は日本語、英語、中国語、韓国語の4種あります。
- 各市町の公民館・生涯学習センター・コミュニティセンター及び県生涯学習課・各教育事務所ふれあい学習課・総合教育センター生涯学習部に保管しています。御連絡いただければ貸し出いたします。

北朝鮮当局による拉致問題等について

1970年代から1980年代にかけて多くの日本人が行方不明となる事件が起きました。

平成14年（2002年）9月の第1回日朝首脳会談において、北朝鮮当局は日本人の拉致を認め謝罪しました。同年10月には日本政府認定の日本人拉致被害者17名のうち5名の被害者が帰国し、平成16年（2004年）5月の第2回日朝首脳会談を経て、帰国した5人の被害者の家族も帰国しましたが、そのほかの人々については安否不明のままです。

日本政府は、拉致問題を重大な人権問題であると受け止め、平成18年（2006年）6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」を制定しました。この法律では、国及び地方公共団体の責務として啓発を行うものとし、毎年12月10日から16日までを北朝鮮人権侵害問題啓発週間として「拉致問題を考える集い」などの様々な活動を行っています。

また、平成23年4月より人権教育・啓発に関する基本計画に拉致問題を加え、重要な人権課題として位置付けています。

みんなの相談室

時間：90分

対象：成人

人数：1グループ5～6人

ねらい 相談者や助言者の立場から様々な悩みを自分自身の問題として受け止め、グループで悩みを打ち明けたり、アドバイスしたりすることで人権問題について理解を深めます。

展開

- 1 グループ内で、封筒の中のカードを一人1枚ずつ引きます。
- 2 一人につき5～10分間。（人数によって時間は変更可）自分の引いたカードに書かれている悩みを相談し、みんなでアドバイスをします。
- 3 一人目の相談者が終わったら、以下、最後の人まで進めます。アドバイスの内容はカードのメモ欄に書いておきます。
- 4 全員が終わったら、同じ悩みを抱えた者同士が集まります。
- 5 それぞれがアドバイスされたことと、それを基にした解決方法や考え方を話し合います。
- 6 最後に自分自身の「ベストアンサー」を決めます。
- 7 4のグループでそれぞれどんな話合いが行われたか、発表します。
- 8 振り返りをします。

準備物：「悩み相談カード」

アドバイス

カードの枚数はグループの人数分にしましょう。

悩みの解決方法を、相手の立場に立って具体的にアドバイスするよう助言しましょう。

時間の経過を知らせます。時間がきたら途中であっても討議を打ち切りましょう。

黒板などにあらかじめ席順を書いておき、指示するとよいでしょう。

「自分ができそうなことは何か」ということに視点を置きながら解決方法や考え方を相談し合うよう助言しましょう。

グループで統一の答えを出す必要はありません。

様々な解決方法が出ると思われるので、出た意見を肯定的に受けとめて、コメントすることが大切です。

振り返りの言葉

・この活動をとおして普段の生活にかかっていたことはありましたか。それはどのようなことですか。

外国人

【使用事例】

<p>【自己紹介】女性 43歳 パートタイマー</p> <p>【私の悩み】 日本に来て3か月になるAさんは、近所の人とは、日本語で挨拶や簡単な会話ならできるようになりました。ある日、地域のごみステーションで、分別をせず、収集日も守らないAさんのことについて悪く言っている近所の人たちを見かけました。なんとかしてあげたい気持ちはあるのですが、Aさんのかたをもつと私も悪く見られそうで、なかなか行動できません。</p>	<p>メモ</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---	---

外国人

【自己紹介】男性 60歳
無職

【私の悩み】
私の息子は、外国人の女性と交際しています。日本語はなんとか通じるようですが、生活習慣の違いや宗教の違いなど、これからのことを考えるといろいろと心配です。どうしたらよいでしょうか。

外国人

【自己紹介】男性 27歳
会社員

【私の悩み】
私は日本の技術を学ぶために研修生として仲間と一緒に外国からやって来ました。現在、工場に勤めています。研修生なので、周りの日本人よりも収入は少ないです。また、食べ物やお祈りのことなど、宗教上の違いを日本人が理解してくれているかどうか、心配です。

高齢者

【自己紹介】男性 30歳
特別養護老人ホーム職員

【私の悩み】
6ヶ月ほど前に入所された方のことです。その方が入所する時に、家族には「定期的に様子を見にいらして下さい。決して一度も来ないで放っておくようなことはしないで下さい。」と話し、家族も承諾したはずなのですが、一度も面会に来られません。本人が「家族に会いたい。」と訴えることが多くなったので、家族に話したところ、「費用を払っているのだから、ほっといてくれ。」と言われました。

高齢者

【自己紹介】男性 57歳
公務員

【私の悩み】
私の父は85歳になります。現在、私たち夫婦と同居しています。約1年前から物忘れが目立つようになっていました。最近では、朝食を食べたばかりなのに、「朝食はまだか。」と大騒ぎしたり、外出をすると帰り道が分からなくなり、迷子になってしまったりすることもたびたびあります。

セクハラ

【自己紹介】女性 23歳
会社員

【私の悩み】

上司が、身体を触ったり、ヌード写真を見せたりするなどのセクハラ行為をします。事を荒だてれば、就職難の中でやっと見つけた会社を辞めなくてはならないのではないかと悩んでいます。社内でそのことを知っている人はたくさんいますが、みんな見て見ぬふりをしています。

セクハラ

【自己紹介】女性 27歳
会社員

【私の悩み】

私の会社では、宴会になると女性社員は必ず男性社員の横に座るように言われます。そのうち、デュエットやお酌を強要されるようになりました。「コミュニケーション」「仕事のうち」と言われ、断れる状況ではありません。最近出勤することも憂鬱になってきています。

パワハラ

【自己紹介】男性 28歳
会社員

【私の悩み】

会社の同僚Aさんから相談を受けました。上司が自分の気に入らないことがあると、お客様の目の前でも平気でAさんを怒鳴り散らすそうです。また、別室に無理やり連れて行かれて1時間理不尽なことで説教されたこともあったそうです。「お前の顔を見ているだけでむかつく。」と捨てぜりふをはかれたこともあり、Aさんとしては、仕事もそれなりにできているし、なぜ自分だけ厳しくされているのかわからないそうです。悩んでいるAさんを放っておけません。

パワハラ

【自己紹介】男性 25歳
会社員

【私の悩み】

お客様に渡す資料を完成させるのが間に合わなかったことから、上司にみんなの前でその事実を公表された上、あだ名までつけられて、以降ずっとあだ名で呼ばれています。また、ある時は「他の社員に迷惑」「早く辞めろ」と、大声を出されたり、机をたたかれたりしたこともありました。私以外の社員とは、昼食に行ったり、飲みに行ったりして楽しそうにしています。同僚に相談しようと考えましたが、上司に告げ口されそうなので、誰にも言えません。

障害者

【自己紹介】女性 32歳
専業主婦

【私の悩み】

9歳の息子のことで、新しい担任の先生から電話がありました。その内容は「周りの言動に対してすぐにカッとなったり、パニックを起こしてしまったりして、友達とのコミュニケーションがとれていません。また、授業中落ち着いて席に座ってられず、授業が中断することもしばしばあります。一度専門の機関に相談されたいかがですか。」というものでした。それから何度かトラブルを起こした息子の様子を知らせる連絡をもらいましたが、何か病名を言われるのではないかと考えると、怖くてどこにも相談できません。

障害者

【自己紹介】女性 42歳
会社員

【私の悩み】

私は、現在車椅子を使って生活をしています。最近、近所のスーパーに行くと、いつも障害者用の駐車場に車が止めてあり困っています。その車に乗っている人を見ましたが、車椅子は使っていませんでした。その人に話しかけるのはちょっと怖いですし、スーパーの店員に言うのにもためらいがあります。車椅子を車から出し入れするには、普通の駐車スペースでは難しいので、障害者用の駐車場が空くまでいつも待っています。

同和問題

【自己紹介】女性 40歳
会社員

【私の悩み】

私には小学校6年生の娘がいます。先日娘が学校で同和問題について学習したと話していました。その時娘が「うちは被差別部落出身じゃないよね。」と聞いてきたので、思わず「違うよ。」と言ってしまいました。本当は私たち夫婦は被差別部落出身であるのですが、これを娘に話すべきか悩んでいます。

同和問題

【自己紹介】男性 26歳
会社員

【私の悩み】

東京で暮らしていますが、結婚を約束した相手から「被差別部落」出身であることを告げられました。私の親は「名家」でなくてはならないと、家柄に固執しています。両親を説得する自信がなく、恋人の心が離れるのではと悩んでいます。

同和問題

【自己紹介】女性 36歳
専業主婦

【私の悩み】

私には小学校1年生になる娘がいます。だんだんと友達が増えてきて、交友範囲が広がってきました。するとある時、祖父に「〇〇町の子とは遊ぶんじゃないぞ。」と言われたと、娘が困った顔をして訴えてきました。〇〇町とは同和地区なのです。どうしたらよいでしょうか。

子ども

【自己紹介】男性 40歳
会社員

【私の悩み】

娘が、この頃元気がなく心配だったので訳を聞いてみました。すると「いい子ぶって生意気だ。」と、クラスの生徒からいじめられているという返事が返ってきました。「私が我慢すればいいので、誰にも言わないで。」とも言われました。どうしたらよいでしょうか。

子ども

【自己紹介】男性 39歳
会社員

【私の悩み】

最近、近所に引っ越してきた家庭で、毎日のように保護者が子どもを叱る声や子どもの泣き声が聞こえます。新聞やテレビでも虐待について毎日のように報道されており、心配なので児童相談所に通告したいと考えているのですが、そのことがその保護者にばれると、後で何をされるか心配でなかなかできません。

子ども

【自己紹介】女性 39歳
専業主婦

【私の悩み】

私の息子はサッカーをやりたかったのですが、父親の強い勧めで学童野球に入部しました。最近やる気がなく、父親と息子の関係も何となくぎくしゃくしています。私も野球部の保護者とあまりうまくいってません。私は野球をやめさせて、音楽をやらせたいのですが、父親が反対しています。どうすればよいでしょうか。

インターネット

【自己紹介】女性 17歳
高校生

【私の悩み】

バスケの試合に初めて出場しました。その後こんな内容が掲示板に書き込まれました。S子とは私のことです。

名前：名無し
昨日の試合はS子のせいで負けた。バカ。
名前：P○○
足引っ張りすぎ。ほんとうざい(笑)
名前：社長
S子追放！追放！なんかきもいし。

私は気にしないようにしていますが…。

インターネット

【自己紹介】女性 28歳
会社員

【私の悩み】

私の友達から相談されたことです。その友達A子さんは、以前付き合い合っていた彼に、最近ネット掲示板に写真を無断で投稿され、悩んでいます。掲示板の書き込みにも誹謗中傷された内容が書かれていて、精神的にも辛い状況です。私はA子さんのために何ができるでしょうか。

HIV感染者

【自己紹介】女性 40歳
会社員

【私の悩み】

部下から、HIVの検査を受けた結果、陽性であったことを告げられました。もう一度別の場所で検査を受けさせましたが、結果は変わりませんでした。その部下とは、今後も一緒に仕事をしていますが、そのことが周りの社員に知られたらと思うととても心配です。

HIV感染者

【自己紹介】男性 26歳
会社員

【私の悩み】

結婚が決まって、恋人とHIVの検査に行きました。すると、彼女に陽性の結果が出てしまいました。それでも私は彼女と一緒に暮らしていきたいと思っています。しかし、私の両親を説得する自信がありません。どうすればよいのでしょうか。

犯罪被害者とその家族

【自己紹介】男性 45歳
会社員

【私の悩み】

私の友人がある事件に巻き込まれてしまいました。そっとしてほしいと願う被害者側の気持ちとは反対に、執ような取材はモラルも何も無いものでした。また、根も葉もないうわさが近所に流れています。これによって精神的苦痛を余儀なくされた友人とその家族を見ていることは私にとっても大変苦痛です。私にできることはないでしょうか。

刑を終えて出所した人

【自己紹介】男性 56歳
会社社長

【私の悩み】

先日、3年前の罪を償って刑を終えて出所してきた男性が入社希望の書類を持ってきました。人柄も良さそうで、彼自身悔い改め、新たな人生を踏み出そうと思っていることが、話してみてもよくわかりました。しかし、社内で元犯罪者に対しての偏見や差別意識があるのではと心配です。

性的指向

【自己紹介】男性 45歳
会社員

【私の悩み】

ある日、上司に呼ばれこんなことを言われました。「君の部署で男性同士で付き合っている、いわば恋人同士の社員が二人いるそうだが、社内の雰囲気が悪くなるので、何とかしなさい。」確かに、部下でそういう社員がいることは知っていましたが、私は今後どうすればよいでしょうか。

ハンセン病元患者

【自己紹介】女性 60歳
無職

【私の悩み】

私の兄は元ハンセン病患者です。昔は兄が療養所に入所していたことでの偏見や差別がありました。現在私は結婚していますが、兄とは40年以上連絡をとっていません。兄に会いたいのですが、未だに偏見が残っていることが怖くて、家族や親戚を説得する勇気がもてません。

六曜

【自己紹介】男性 60歳
人権教育推進員

【私の悩み】

私の娘がこの度結婚することになりました。式の日取りを聞いたところ、日曜日の仏滅であることがわかりました。私は六曜にとらわれることなく、本人同士の気持ちが大切だと思うのですが、私の妻と相手の両親が日取りについて反対しています。

性同一性障害

【自己紹介】女性 18歳
高校生

【私の悩み】

私は、物心ついた時から性別にすごい違和感を持っています。だんだん女性的な体つきになることにも嫌悪感をもっています。制服でスカートをはかなくてはならないことにも苦痛を感じています。来年はデパートに就職が決まっているのですが、普通に働けるか不安です。

ホームレス

【自己紹介】女性 37歳
専業主婦

【私の悩み】

最近、私の家の近くの公園にホームレスの男性が住み始めました。その男性に対して若者が、からかいや嫌がらせをしているのを見かけました。今後エスカレートしないか心配です。

事例集活用の留意点

- 研修の内容、1グループの人数に合わせて、事例を選びます。
- 選んだ事例をコピーし、切り取って【使用事例】に貼り付けます。
- 各グループが同じ種類、同じ枚数になるように封筒に入れて準備します。
- 講座の対象者に配慮して、ふさわしい事例を選んでください。

「悩み相談カード（例）」はホームページに掲載しています。

栃木 人権資料

検索



人権啓発ポスターを作しましょう

～ハラスメントに視点をあてて～

時間：90分

対象：成人

人数：4人～

ねらい 他者と話し合いながら啓発ポスターを作成する活動をとおし
て、職場や生活の中の人間関係を見直し、人権が尊重された職
場づくりについて考えます。

展 開

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 資料1ワークシート「ハラスメントチェック」に各自取り組みます。
- 3 グループ内で、ワークシートの各項目について気付いたことや感じたことを話し合います。
- 4 資料2を基にして、ハラスメントについての理解を深めます。
- 5 写真やイラストを受け取ります。
- 6 写真やイラストを見て、グループでどのような背景があるか話し合います。
- 7 互いの人権を尊重するために、効果的な言葉（タイトルや呼びかけ）などを考えます。
- 8 レイアウトなどを整え、啓発ポスターを作成します。※レイアウト等は資料3参照。
- 9 作成したポスターをグループごとに発表し、全体で共有します。
- 10 振り返りをします。

準備物：ワークシート、写真、マジック、模造紙

アドバイス

他者の問題点を指摘するのではなく、現在の職場での環境や自分自身を振り返るよう促しましょう。

侵害されている人権を明らかにするとともに、互いの人権を尊重しあうためにどのような配慮が必要かを考えるよう、呼びかけましょう。

職場の人権意識を高めるため、実際に職場で掲示してもらうように働きかけましょう。

振り返りの言葉

- この活動をとおして、日頃の職場や生活で見直したことはありますか。それは、どのようなことですか。
- 今日の気づきで普段の生活にいかしたいことはありましたか。

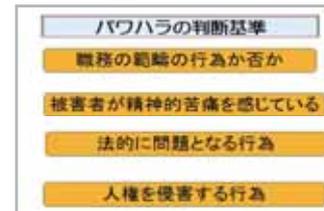
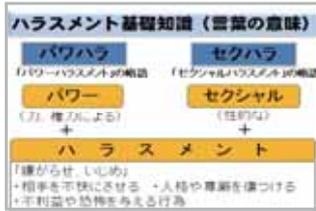
資料1

【パワハラチェック】もしかしたら、パワハラの被害者（加害者）かも知れない

チェック	No.	内 容
	1	過重な仕事を与えられた（与えている）
	2	ぜんぜん仕事をあたえられない（与えていない）
	3	「バカヤロー」「のろま」などの暴言を吐かれた（言っている）

資料2

ハラスメント基礎知識（パワーポイント資料）



※ワークシート、資料はホームページに掲載しています。

栃木 人権資料

検索



資料3

「職場内啓発ポスターを作しましょう」（素材例・作品例）

写真やイラストを使って、職場内のセクハラ防止・パワハラ防止のための啓発ポスターを作しましょう。

素材



テーマを訴えるために効果的な、構成や言葉（タイトル・呼びかけなど）を考えて、書きこみます。



イラストが得意な人は、大活躍！味のあるポスターが期待できます。



素材のイラストや写真、タイトルやメッセージを自由に切ったり、貼ったりしましょう。

ポスター



発展

- テーマをパワーハラスメントやセクシャルハラスメントに限定せず、様々な人権問題を取り上げることもできます。
- 学習者自身に写真やイラストなどの素材を準備させることで、人権の視点で日常生活を見直すことができます。